

令和4年度 第2回 学校運営協議会 会議録（要点記録）

1. 開催日時 令和4年6月20日（水） 13時20分から15時10分
2. 開催場所 天竜中学校 2F 被服室
3. 出席委員 米山英二、渡邊章好、鈴木滋芳、鈴木景子、中村まゆみ
（敬称略） 木戸京子、匂坂典男、西尾和史、伊藤太一
4. 欠席委員 小枝潤之
5. 学 校 野秋愛美（校長）、神谷利之（教頭）、廣田憲一（主幹教諭）
小島丈幸（2年学年主任）、佐野正巳（校務アシスタント/CSディレクター）
6. 傍聴者 無
7. 協議事項 (1) 生徒の様子について（授業参観を通じて）
(2) 今年度の活動計画の検討
①学校から地域へ
地域職場訪問について [10/13（木）、14（金）]
②地域から学校へ
地域ボランティアの募集について
③学校と地域で
桜並木の整備（植樹、剪定等）
(3) その他
学校運営協議会の連絡網の設定について

8. 会議録作成 CSディレクター 佐野正巳

9. 会議記録

- ・委員数10人のうち9人の出席があり、過半数に達しているため会議は成立とした。
- ・冒頭で神谷教頭より運営協議会の様子を写真に撮り学校のHPに掲載したい旨提案があり、全委員の賛同を得た。今後適宜活動内容を撮影しHPに掲載していく。
- ・議長は前回の会議で承認を得た鈴木会長にお願いする。
- ・前回の会議録については委員からのご指摘は無く了承されたものとした。

(1) 生徒の様子について（授業参観を通じて）

- ・道徳の授業で、テーマ「命の大切さ」は中学生に適したよいテーマだと感じた。タブレットを使う事で言葉の代わりに気軽に想いを表現できていて良い。（木戸委員）
- ・相互に意見を述べるのであれば机を対面形式に変える等の工夫も必要。（伊藤委員）
- ・授業で先生はとても元気、それに対して生徒の声が小さい。大きな声で自信をもって発言できるように指導してほしい。（米山委員）
- ・授業の雰囲気はここ数年落ち着いているのが良い。（鈴木景子委員、中村委員）
- ・道徳のテーマとしては難しいテーマではないのかなと感じた。（渡邊委員）
- ・全学年同じテーマだが学年によって話す内容が異なり、発達段階を捉えている。（西尾委員）

(2) 今年度の活動計画の検討

①学校から地域へ

「**地域職場訪問について**」 [10/13（木）、14（金）] 2年学年主任小島より提案
今年度は従来の職業体験から**職場訪問**にかえて実施する。1班5、6人の編成で考えている。
訪問先の候補となる事業所は現在30社程度把握しているが、もう少し拡大したい。

- ・自治会連合会を通じて各自治会長から校区内の対象事業主に確認をかけてもらうので、依頼文書の内容について訪問時の目的やねらいをもう少し具体的に書いてほしい。その回答をもって自治会ごとに候補事業所の選定作業を指示する。（米山委員）
 - 依頼文書には「学校側の都合で計画から外す場合について」の注釈を入れる。
 - 調査用紙は6月末までに学校支援コーディネーターの伊藤さんに届ける。

次回連合会：和田地区自治会連合会（7/3） 中野町自治会連合会（7/5）

- 調査用紙の回収期限は7月末とする。取りまとめは伊藤コーディネーター

②地域から学校へ 地域ボランティアの募集について

今後、地域からの要望は学校側に個別に依頼しないで学校運営協議会に一本化で進めてはどうだろうか？ そして窓口は学校支援コーディネーターとなるような仕組みに変えていきたい。（鈴木滋芳会長）

- ・自治会連合会の会合で連合会長から各自治会長に一本化の要請をしていただく。
 - ・地域要望の窓口は学校支援コーディネーターとし、学校支援コーディネーターは取りまとめの上、適宜学校側に依頼する。詳細は各々の窓口で詰める。
 - ・地域ボランティアの要望は自治会ごとに年間計画案（概略）をお願いしてはどうか。
 - ・ボランティア活動をしたらボランティア証明書の発行をお願いしたい。（匂坂副会長）
- 要望内容の事例：各町内の祭り関係、敬老会、運動会、防災訓練、校区のお花見等

③学校と地域で 桜並木の整備（植樹、選定等）

桜並木は過去のいきさつから安間川の堤防に隣接した天中の校庭側にあるが、この整備予算は学校側にはない。樹齢もかなり経っており今後の植え替えや堤防上の道路への枝の張り出し等で通行への支障を懸念している。（野秋校長）

- ・自治会側から東区の東・浜北土木整備事務所に改善のお願いをしたい。植え替えの桜5、6本については連合会で何とかできるだろう。この件は連合会の宿題として持ち帰り検討したい。（米山委員）

(3) その他

①学校運営協議会の連絡網の設定について（神谷教頭）

学校運営協議会に関する連絡は今後 さくら連絡網（市内の学校で使用しているアプリ）を活用したい。運営協議会の委員でグループ化して使いたい。希望があれば文書での連絡も継続する。2名の方は文書での連絡とする。

②PTAからの提案（匂坂副会長/PTA会長）

今年度は天竜協働センター祭りにかわりを持って参画したい。

- 夏祭りや秋祭りの参加について学校側から何か要望はあるか？（鈴木会長）
- 祭りへの参加はルールを守ってもらえば問題はないが、秋の部活動の大会と重なると少し影響がある。それは生徒各自で調整してもらえないか。（野秋校長）
- 中学生の子供たちには都合がつく限り地域のイベントに積極的に参加して町内の活性化に貢献してもらいたい。（鈴木滋芳会長）

10. 今後の開催予定

- ・第3回は11月の夕方開催で進める。詳細日程は学校側から改めて提案する。
- ・第4回は来年1月に設定したい。詳細は次回の会議以降で決める。